

第8号

丘の上便り

社会福祉法人 幼年保護会
横浜中里学園
青葉区みたけ台26-53
TEL: 045-511-7650

「関心をもち続けること」

庶務主任 白杵千恵子

平成29年、横浜中里学園の開所と同時に入職し、5年半が経ちました。県立の施設での2年間を合わせた7年間は30数年の社会人生活で、初めて本格的に社会福祉の世界に身を置いたわけです。これまでの、利益を追求する性格の仕事とは全く違い、経験を活かすことが出来るのだろうかと入職当時は戸惑いや不安もありました。また、仕事の背景に子どもたちが生活しているという、私にとって今までになかった環境下での仕事です。これまでの社会福祉の多義的な概念から、ここまで奥が深く、正解を見出す難しさがあることを知れたことは、貴重な体験となっています。職務上、様々な成育歴をもつ児童たちとの直接的な関わりはありませんが、日々顔を合わせ対応している職員の姿には本当に頭が下がります。このような支援・指導があって、社会につなげていく形を身近で感じられることも、現在の職務に就くことができたこと、と感謝しています。その上で、庶務として考えることは、法人の健全な運営を支える仕事を行い、職員が働きやすく養護している子どもたちが安心して生活できる環境づくりに少しでも役立てられるよう努力し、提案して行くことだと思っています。今も、毎日いろいろな発見や学びがあります。タイトルの、「関心をもち続けること」は、自分に課したテーマのようなものです。関心は内外共にですが、内でいえば、・悩むのは変わろうとしているから、・逃げたいときは戦っているから、・苦しいと思うときは楽しさを知っているから・・・と、自分自身を鼓舞し前向きに行こうと思います。そして1日の3分の1を仕事に費やしていると考えれば、仕事に対する価値観そのものがこれから的人生に大きな意味を持つことになるとも思っています。1日1日を大切に過ごしたいです。

NEW

横浜中里学園



新人職員紹介

男子棟所属

山内 陸

- Q1 趣味・特技
漫画を読むこと
- Q2 好きな芸能人
ムロツヨシ・玉木宏
- Q3 抱負を一言
一生懸命頑張ります！



調理員

渋谷 優月

- Q1 趣味・特技
ツーリングと写真
- Q2 好きな芸能人
サンシャイン池崎
- Q3 抱負を一言
「食」を通じて笑顔を増やします！



女子棟所属

関 香奈恵

- Q1 趣味・特技 アニメ観賞
- Q2 好きな歴史上人物 源 順朝
- Q3 抱負を一言 来年も笑って過ごしたいです！



男子棟所属

栗山 りか子

- Q1 趣味・特技 歌を歌うこと
- Q2 好きな芸能人 Snowman
- Q3 抱負を一言 精一杯がんばります！



令和4年度 横浜中里学園辞令交付式

社会福祉法人 幼年保護会 小山理事長と有馬常務理事にお越しいただき令和4年度辞令交付が行われました。今年度の新任職員で印象的のは、学生のころアルバイトとして子どもたちと関わってくれていたことです。学校卒業後も、変わらず横浜中里学園で働きたいと、強い意志を持って来てくれました。



入園・入学・卒業

4月7日、花冷えのおかげで入学式まで桜の花もがんばってくれました。横浜中里学園から、今年4名の元気いっぱいのお子さんが新1年生になりました！！入学式では、ずっと笑顔の子、ちょっと不安な表情をする子など、これから大丈夫かな？と不安もありましたが、子どもたちは毎日小さな体にランドセルを背負い、顔を真っ赤にしながら元気に通学しています。これからも感謝の気持ちを持ち日々充実した学校生活を送ってほしいです。



令和4年小学校入学式



7月 七夕に願いを込めて

今年も、子ども達と一緒に短冊に願い事を書きました！恥ずかしがりながら短冊に願い事を書く子どもや、願い事が多すぎて、決まらない子どもなど、和気あいあいとした雰囲気で願い事を書いていました。年齢が上がるにつれ短冊に書く内容が現実的になったりし、短冊を見ていると子ども達の成長を感じられます。ある男子棟児童は、小学5年生にして、「彼女が欲しい」と大人びた願い事を書き、驚きを感じました！みんなの願い事が叶うように！来年も子ども達の短冊を見るのがとても楽しみです。



夏休み最後のイベント「縁日」

年少棟では、夏休み最後のお楽しみ会「縁日」を開催しました！今年も近隣の夏祭りは中止・・・私たちは子どもたちに少しでもお祭り気分を味わってほしいと手作り縁日を行いました。お店は、金魚釣り・輪投げ・ボウリングなど、子どもたちは足早にお店を回り、隠し賞品を見つけては盛り上がり「もう一度やりたい」とせがんだりしていました。女子棟や男子棟の子どもも遊びにきて、小さい子と一緒に回ってくれたり、店主として副園長が店番をしたりと賑やかで楽しい縁日となりました。



5月は食を楽しむ Lets' BBQ

女子棟で毎年恒例となっている5月のバーベキュー。今年は、卒園生を招いて行いました。学園から自立し働きながら一人暮らしをしている子、年度末に家庭に帰り、新しい生活を送っている子、数年ぶりに再会する子…学園を離れて行った子ども達の元気な姿を見ると、他では感じられないような、少し種類のちがう、大きな励みを得られます。今年人気だったメニューは、お肉ではなく、厚切りベーコンとイギリスパンでした。パンはアヒージョのオリーブオイルに漬けたり、マシュマロを乗せたりと、子どもも大人もそれぞれ美味しく工夫して食べられるので、これから定番になりそうです。この先も卒園生は増えて行き、あと何年かしたら椅子が足りなくなるのだろうか、と心配ですが、学園に遊びに帰ってきてくれる子どもたちが居るというは、嬉しいものです。



夏休み、女子棟は2泊3日の伊豆旅行へ行きました。目的は海水浴！初めて海を目にすると子どももいれば、初めは打ち寄せる波に驚き怖がっている子どももいました。職員と手を繋ぎながら少しずつ奥へ…。慣れてくると楽しそうな笑顔で波に揺られていきました。旅行中のご飯は、事前に担当を決め、自炊をしました。メニューを決めるところから子どもと一緒に考え、カレーやチキンライスやお弁当を作りました。どの子どもたちも張り切って、楽しく料理をしてくれて、とても美味しいご飯でした。他にも、夕焼け空を眺めながらのバーベキュー、汗だくになりながらの城ヶ崎観光など、コロナ対策で我慢した分、楽しいこと盛りだくさんの伊豆旅行になりました。今年の旅行は特別で、今年こそはみんなで旅行に絶対に行く！こんなに我慢してがんばったんだから！という気持ちが溢れてしていました。コロナに振り回されたここ数年、おかげで女子棟みんなの団結力がより一層強くなったと感じました。子どもたちは、普段の生活から気を付け、旅行が中止にならないように自分達から感染対策を心がけて生活していた姿に、私たち職員はとても感心しました。





みたけ台小学校・中学校との業務連絡会

今年も、横浜中里学園の子どもたちがお世話になる小学校・中学校との業務連絡会を行いました。今年度は4名の子どもたちが小学校へ入学するため、子どもたちの情報を交換させていただきました。今年退所した子どもが多く、その分入所する子も多い年となったため、4名の子どもの中には入所間もない子も含まれています。先生方には、子どもたちがどんな場所で生活していくのか直接見ていただける場でもあります。このように顔と顔を合わせた連絡会は大事だと感じています。

5/23 みたけ台小学校
との業務連絡会6/14 みたけ台中学校
との業務連絡会

自己紹介、意見交換、横浜中里学園での生活をVTRにまとめてスライドショーで見ていただきました。先生方は、学校では見られない子どもたちの表情に驚き、同時に子どもの背景が垣間見れたとても良いVTRだったとおっしゃっていました。今後も学校と学園、知恵を出し合いながら協力して子どもたちを支援していきたいと思います。お忙しいなか、お越しいただき、ありがとうございました。

神奈川県児童福祉施設卓球大会

第59回神奈川県児童福祉施設卓球大会が開催されました。横浜中里学園からは8名の選手が出場し、内2名の選手は3回戦まで進み勝てば銅以上獲得できる意地の試合となりました。結果は完敗でしたが職員と努力して素晴らしい結果を残すことができました。



夏休みは体験して食を学ぶ

子どもの成長=食事。大好きなお菓子やジュースにはどのくらいの砂糖が入っているのか、実際にサイダー作り体験をしました。「こんなに砂糖入ってるんだ！」と驚きの声があがるなど虫歯に対する理解を深め、楽しい食育体験となりました。



5月は豪快バーベキュー

毎年恒例、男子棟BBQスタート！
男子棟では、食べ盛りの子が多く今年も、肉・焼きそば・ガーリックライス・野菜・等、男子棟らしいBBQをすることが出来ました。天候にも恵まれ、一足早く夏気分を味わうことが出来ました！今年は学園を退園した子ども達も遊びに来てくれた事で、一緒に焼きそばを作ったり、学園に居た時の思い出を話したり、最近の出来事を話したりと子供たちの成長を感じられつつ、いつもとは違った雰囲気で、楽しむことが出来ました。久しぶりに会う退園児童に学園の子どもたちも大喜びでした！まだまだ夏の行事が沢山あるので、感染対策ばっちりで全力で楽しみたいと思います！毎年恒例行事の男子棟バーベキュー、退園した子どもたちも含め皆が揃って、楽しめる行事に出来ればと思っています。



男子棟デイキャンプの季節がやってきました！今年は湯河原にある吉浜海水浴場へ海水浴に行きました。海に行くのが初めての子どもが多く、なかにはドキドキしている子もいましたが、準備を始めるとだんだんドキドキからすっごく楽しみ！に変化していました。ただ、海水浴に行く数日前から天候が不安定で雨が続き当日どうなるんだろう・・・と心配もありましたが、デイキャンプ当日はすっきりとした晴天となり最高のスタートをきれました。きっと普段の子どもたちの行为が良かったのでしょう！当日はマイクロバスをレンタルして、園長の運転で出発～海沿いを走り、窓越しに海が見え、目的地に近づくにつれ子どもたちのテンションも上がってきました。海に到着後、準備体操を終え、海水浴開始！職員の合団とともに一斉に海に走る姿を見て、職員も、子ども達と全力で遊びました！海の家で特大のかき氷を食べたり、ボディーボードを使い波に乗ったりと大きな事故もなく楽しむことが出来ました。職員も子ども達もこのデイキャンプをとても楽しみにしています。来年が待ち遠しいです。

7月の夏休みは「デイキャンプ」でとことん遊ぶよ！！





Yokohama nakazato Kitchen

残さず食べて
くれる食事を
考えています！



美味しい
お弁当を
作ってます



厨房特集

献立の
工夫

家庭的
料理

耳を
傾ける

= 子どもたちの「笑顔」
わたしたちが作る食事で子どもに
元気と笑顔を届けたい！



子どもたちが「笑顔」
になれる食事を心をこ
めて作っています！

家庭的な料理を食べてほし
い！好き嫌いを減らす工夫
をして料理しています。食
事の力で大きく育ってほ
しいです！



お弁当作りは、直接子ど
もたちと接することができ
るので嬉しい！「行つ
てらっしゃい」と見送る
ことが楽しいです。



いつも、自分の子ど
もだと思ってごはん
を作っています！



横浜中里学園好きなメニューランキング

男子棟
ランキング

子ども

- 1位 ネギトロ丼
- 2位 唐揚げ
- 3位 チキン南蛮

職 員

- 1位 豚キムチ
- 2位 ハンバーグ
- 3位 唐揚げ

女子棟
ランキング

子ども

- 1位 唐揚げ
- 2位 タコライス
- 3位 スpagetti

職 員

- 1位 ハンバーグ
- 2位 餃子
- 3位 麻婆豆腐

年少棟
ランキング

子ども

- 1位 唐揚げ
- 2位 あげぱん
- 3位 ラーメン

職 員

- 1位 ラーメン
- 2位 唐揚げ
- 3位 ハンバーグ

寄附

thank you.

Many thanks.

横浜中里学園では、近隣の方や遠方の方から、生活用品を含む様々な寄付をいただきました。この場を借りて心より御礼申し上げます。

小俣組様よりご招待チケット「横浜スタジアム野球観戦チケット」のご寄附



横浜中里学園と小俣組様とは深い繋がりがあります。この学園を施工してくださった会社様です。以降、毎年ご寄附をいただきており今年の7月には小俣組様創立100周年を記念して、サプライズなご寄附をいただきました。なんと横浜スタジアム冠試合の観戦チケットです！子どもたちにスポーツ観戦を楽しんでほしいと、小俣副社長が学園へ直接お持ちくださいました。観戦当日は雨予報だった天気予報も青空へとかわり、子どもたちは楽しい時間を過ごすことができました。心より御礼申し上げます。



【お米の寄附】
キワニスクラブ様



【空気清浄機・炊飯器の寄附】
三養電機 糜谷製作所様



【パッションフルーツ】
大変お世話になっている小児科の先生から
コロナで奮闘している職員へ激励のお品を
いただき、職員一同感激を吹き返しました！

一般財団法人 篠原欣子記念財団様より助成金給付

「篠原欣子記念財団様」の助成事業により、横浜中里学園内に念願のAEDを設置することができました。かねてより必要性を感じておりましたがなかなか購入にいたりませんでした。今回、助成金によりAEDを設置することができ、安心から安心に変わりました。さらに、フクダ電子神奈川販売様よりAED研修もさせていただき職員一同大変勉強になりました。今後の糧になりました。関係者の皆さんには大変感謝しております。



AED（自動体外式除細動器）研修



今回、職員からの要望が多かった「AED研修」をおこないました。これまで、AEDは知っているけれど使い方が分からず…ちょっと恐い…など不安でした。研修を受け、私たちの行動ひとつで救命率を上がれることを学びました。もし、AEDを必要とする方がいたら、命を救急隊員にしっかりと引き継げるようにしていきたいと思います。



児童家庭支援センターみたけ



暑くなると同時に、みたけには、かき氷屋さんがオープンします。削り始めだけ職員がやるもの、自分の分は自分で削るのが基本。家ではかき氷をやったことがない子がほとんどなので、みんな楽しんで削っています。ふんわりとした氷が削れると、次はシロップの出番。何種類があるシロップを順番に試したり、2~3



種類混ぜてかけてみたり。虹のようなきれいなかき氷ができることもあれば、理科の実験を思わせるかのような恐ろしい色のかき氷ができてしまうことも。それでも自分の作ったかき氷は別格のようでもいいわい言いながら残さず食べています。甘く冷たいかき氷は、みたけの夏の風物詩なのです。



寄付・ボランティアの方へのお礼

いつも子どもたちのために、たくさんの寄付やボランティアを行っていただき、誠にありがとうございます。いただいた物、作っていただいた物、教えていただいたこと、全て大切にさせていただきます。これからもどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



寄付・寄贈(順不同)

(株) 小俣組 様	ジブラルタ生命保険（株）様
(株) さなえ 様	読売新聞東京本社 読売光と愛の事業団 様
(株) Daska & Desiree 様	公益財団法人 報知社会福祉事業団 様
(株) カシマヤ製作所 様	横浜幸銀信用組合 様
(株) ファーストリテイリング サステナビリティ部 様	アフターケア事業全国ネットワーク えんじゅ 様
(株) 芝原建設 様	キワニスクラブ 様
(株) 光陽社 様	としのぶさん家の粉 様
アイアンガード・コーポレーション（株）様	フィリップモ里斯ジャパン合同会社 様
富山めぐみ製薬（株）様	太田屋精肉店 様
岸 健太郎 様	ナカムラ青果 様
畠山 純子 様	柴田 和美 様
星 樹里亜 様	山梨 由利子 様
大谷 宗徳 様	山田 有香 様
土屋 美佐子 様	工藤 久子 様
植木 真 様	改 栄子 様
ドナシメント ジョージ 様	

ボランティア・支援者の皆様

ナチュラーレ・ボーノ 様
もえぎの学習支援サポーター 様
中山 芳子 様
鈴木 てい子 様
丸山 春子 様
野元 こづえ 様
柴田 和美 様

笠井 佳子 様
畠山 純子 様
根崎 耕一 様
根崎 ちづる 様
土屋 美加 様
天沼 将宏 様
上村 綾子 様



子どもの日に寄附でいただいた「こいのぼりキット」
年少様の子どもたちは楽しそうに制作していました。

◆編集後記◆

猛暑が続いた夏も終わりを迎え、暑さから解放される喜びと、なぜか心の中で寂しさが溢れます。この夏、嬉しい出来事がありました。卒園した子どもから「お中元」が届きました。驚きと同時に充実した生活を送り社会人として立派に成長している姿に关心し、何日かこの話題でもちきりになりました。今では消えつつある「お中元」ですが、やはり嬉しいものです。離れていても相手への感謝を忘れず送ってくれたことに感動し、私自身忘れかけていたことを思い出させてくれる出来事でした。この先も遠くからずっと応援しています。

広報担当